

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL

承認番号	3832
研究課題名	大阪市における梅毒届出患者に関する積極的疫学調査
研究の意義・目的	<p>大阪市では、近年、梅毒と診断される患者さまが急増しています。この背景となる因子を明らかにするため、感染症法第12条に基づいて新規に届出がなされた患者さまを対象に、同法第15条に基づく調査を実施します。具体的には、通常診療の範囲内で得られた診療記録の情報を各医療機関から提供いただき、分析させていただきます。</p> <p>本研究は、大阪市保健所と大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学の共同研究として実施します。分析結果は、大阪市における今後の効果的な対策に役立てます。</p>
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2024年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	倫理委員会承認後から2018年12月31日の期間に、大阪市内医療機関において梅毒と新たに診断され、感染症法第12条に基づいて大阪市保健所に発生届が提出された患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	通常診療の範囲内で得られる診療記録の情報
利用者の範囲	大阪市保健所 大阪市立大学大学院医学研究科 公衆衛生学
研究機関の情報	大阪市保健所（責任者：大阪市保健所長・吉田英樹） 大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学（責任者：教授・福島若葉）
代表施設のURL	大阪市保健所 http://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000008442.html 大阪市立大学大学院医学研究科 http://www.med.osaka-cu.ac.jp/
試料・情報を公表する方法	<p>分析結果は、学術論文あるいは報告書などの形で公表します。</p> <p>分析で使用する診療記録の情報は、各医療機関から提供いただいた時点で、個人が特定できないようにすべて数字に置き換えられています。分析結果を公表する場合も、個人名が出ることはありません。</p>
試料・情報の提供方法	本研究で扱う情報を、他の施設に提供することはありません。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市保健所（責任者：所長・吉田英樹） 大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学（責任者：教授・福島若葉）
拒否機会の保障	<u>本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。</u>
拒否を受け付ける方法	（問い合わせ先） 大阪市保健所感染症対策課 担当者名：岡田、櫻井、藤森 電話番号：06-6647-0656